

好調な事業環境を背景に、26/9期会社計画を上方修正

Q2 Flash



決算サマリー

- 5月12日、日本ビジネスシステムズ（以下、同社）は26/9期Q2決算を発表した。売上高は前年同期比+37.8%の86,377百万円、営業利益は同+15.9%の5,224百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は同+39.1%の4,271百万円と好調に推移した。
- セグメント別の業績（外部売上高/セグメント利益）は以下の通り。
 - CI事業*2が15,976百万円（前年同期比+12.9%）/3,252百万円（同+9.0%）
 - CS事業*2が11,733百万円（同+10.4%）/2,113百万円（同+30.0%）
 - L&P事業*2が58,662百万円（同+54.8%）/1,750百万円（同+17.0%）
- 売上高は、Q1にL&P事業においてソフトウェア関連の一時的な大口取引が発生したことに加え、エンジニアリングサービス*2において、日系企業向けグローバル支援案件の獲得や、データ移行・活用支援案件が拡大したことから、大幅増収となった。営業利益は、CI事業における大手顧客向けの案件創出に加え、CS事業において高収益の専門人材による支援とクラウドソリューションを組み合わせたハイブリッド型サービスが伸長したことで、増益を確保した。特に、CI事業で獲得した新規案件を、CS事業における高収益なハイブリッド型サービスへ展開できている点は注目される。CS事業の営業利益率は18.0%（同+2.7pt）まで改善しており、ストック性の高い同事業における収益力向上が確認された点はポジティブである。
- 同社は26/9期会社計画の上方修正を発表した。修正後の会社計画は、売上高が前回計画比+40,000百万円の216,500百万円（前期比+25.4%）、営業利益が同+700百万円の9,100百万円（同+19.8%）と増額された。上方修正要因については、L&P事業における大口取引の影響を織り込んだものとみられる。加えて、同社は通期業績予想の引き上げに伴い、通期配当予想を45円→50円（配当性向32.2%）へ増額修正した。Q2決算については、旺盛なIT投資需要を背景とした良好な事業環境に加え、高収益なサービスの拡大による収益性改善や株主還元強化も確認され、ポジティブな内容であったとSIRでは考える。

(百万円、%、円)	売上高	YoY	営業利益	YoY	経常利益	YoY	当期利益	YoY	EPS	DPS
FY2023/9	112,800	30.7	4,192	3.5	4,349	2.3	3,350	26.6	73.96	20.00
FY2024/9	140,858	24.9	4,593	9.6	4,587	5.5	1,514	-54.8	33.23	25.00
FY2025/9	172,580	22.5	7,594	65.3	7,372	60.7	5,629	271.8	123.47	40.00
FY2026/9会予	216,500	25.4	9,100	19.8	9,000	22.1	7,000	24.3	155.40	50.00
FY2025/9 Q2	62,690	16.2	4,507	79.8	4,477	81.3	3,071	729.3	67.37	-
FY2026/9 Q2	86,377	37.8	5,224	15.9	5,222	16.6	4,271	39.1	94.82	-

出所：同社IR資料より SIR作成

注1) SIRでの財務データ処理は短信規定と異なるため記載数字は会社資料と相違することがある。

注2) CI：クラウドインテグレーション、CS：クラウドサービス、L&P：ライセンス&プロダクト、エンジニアリングサービスはCI事業+CS事業の総称

チームカバレッジ

research@sessapartners.co.jp



本レポートは当該企業からの委託を受けてSESSAパートナーズが作成しました。詳しくは巻末のディスクレームーをご覧ください。

ディスクレーマー／免責事項

本レポートは対象企業についての情報を提供することを目的としており投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。本レポートに掲載されたデータ・情報は弊社が信頼できると判断したのですが、その信憑性、正確性等について一切保証するものではありません。

本レポートは当該企業からの委託に基づきSESSAパートナーズが作成し、対価として報酬を得ています。SESSAパートナーズの役員・従業員は当該企業の発行する有価証券について売買等の取引を行っているか、または将来行う可能性があります。そのため当レポートに記載された予想や分析は客観性を伴わないことがあります。本レポートの使用に基づいた商取引からの損失についてSESSAパートナーズは一切の責任を負いません。当レポートの著作権はSESSAパートナーズに帰属します。当レポートを修正・加工したり複製物の配布・転送は著作権の侵害に該当し固く禁じられています。



SESSAパートナーズ株式会社

東京都港区麻布十番2-8-14 i-o Azabu 5a
info@sessapartners.co.jp